

# Creative Development Studio Presentation

---

TEAM : D  
2019.08.23

# 目次

---

- ・ テーマについて
- ・ 西会津町の注目したい体験
- ・ 創造したアイデア
- ・ モデルによるアイデアの実演
- ・ このアイデアが生み出すもの

# テーマについて

---

今回は「地域を巡る新体験」というテーマ

# 「新体験」とは言っても...

---

西会津では、沢山の体験ができる！

例えば...  
西会津の自然、美味しい食事、  
国際芸術村、イベント...などなど

私たちの体験を元に、アイデアを作成しました。

# 西会津町を巡り、感じた点 (1)

---

新郷地区にて、話の中で**空き家**があることを知る。

→観光に訪れた人と住人の方との会話の中で、**話題に挙がるような活用**はどうか？

西会津国際芸術村では自然の中で  
作品を作ることに重点を置いている

## 西会津町を巡り、感じた点 (2)

---

また、西会津国際芸術村という名前から  
「芸術に関する建物が複数あり」、  
「村で作る芸術」というイメージだった  
しかし、クリエイティブな体験や地域の方との  
交流ができる、自然の中にある地域育成の建物の名称だった。

→道を歩いている時「ここ一帯が芸術村か」となるよう  
地域で芸術村と言う名前を活かしたい

# 創造した「新しい体験」

---

西会津で建築家に空き家の改築(リノベーション)をお願いし、展示する場所を作る。

芸術村のワークショップなどで作成した住民の方の作品を  
「改築した室内に展示」する

# 創造した「新しい体験」

---

訪れた人は

「西会津国際芸術村」のある新郷地区だからこそ  
展示作品を見たことから自分も作ってみたい

→国際芸術村で作る機会がある。  
巡りを作ることができる。

新郷地区に芸術をコンテンツとして更に広める。



# 体験について、モデルによる説明

---

私達の考えをモデルを用いて実際に発表します





赤べこ展

工作WS(ワークショップ)  
とてた作品を展示する  
ついでに、お茶を飲みながら  
おしゃべりしましょう。

芸術村

阿賀川





タイトル:

赤べこの  
しゅくじ

なまえ: たろう



# このアイデアに至った理由

---

作品を通して、その地域の視点を知るきっかけになるため。  
また、規模を調整できること。改築できる空き家を確認し、  
作品を展示するスペースを増やすことが可能

行った後に知ったこととして「西会津のライフスタイル」  
について移住してきた方の記事があった

# このアイデアが生み出すこと

---

新郷地区を訪れた人々に

芸術村のワークショップで作成した作品を見てもらうことで、

独創性が育む場所でもあり、  
地域の特徴を知ってもらえる。